

令和4年度 みのり幼稚園 自己評価

1、本園の教育方針

子ども達にとって初めての集団生活の中、新しい驚きや喜びを共感し人として生きる為の知恵と思いやりの心を育みます。以下、4つの教育目標を掲げ子ども達が心身共に健やかに成長できるよう努めてまいります。

- ・明るく元気な子ども
- ・誰とでも仲良く遊べる子ども
- ・よく考えて最後までやりぬく子ども
- ・心の優しい思いやりのある子ども

2、本年度に定めた重点的に取り組む具体的な目標

昨年に引き続き、感染対策・体調管理の徹底を基本に保育・行事内容の充実する。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
・衛生対策について	昨年に引き続き、家庭・園での体調管理・手洗い・消毒・うがいの徹底し、マスクについては基本着用せず（基礎疾患のある園児は保護者の申告により着用）、感染の兆しがある時や長時間密集する時など必要とする時の為、ランドセルに常備しておいた。結果、大規模な感染などはなかった。
・保育の内容について	保育内容は合唱やピアノ指導も再開し、コロナ禍以前の内容を実施する事が出来た。
・行事について	園内での行事は密集するため、換気の徹底と保護者にはマスク着用を徹底し、学年ごとに分散して実施した。園外保育（遠足）は例年通り実施する事ができた。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

コロナ禍も3年目になり、世間も徐々に例年通りの活動に戻り、令和5年5月に5類感染症に移行した。マスクの着用義務がなくなった事はとても重要で、私達は登園する子ども達の表情から体調やその子の気分を判断する。また、子ども達同士も表情から相手の思いや感情を判断して関わっていく、マスクがあるのと無いのでは子ども達の活気も全然違うものだった。今年度の目標・計画は感染対策や保育・行事内容の充実が概ね行う事ができたとする。

5、今後取り組むべき課題

今後の課題としては、子ども達の健康管理・安全管理を引き続き行い、防災に関しても訓練や指導を実施して子ども達に関心を持てるようにしていきたい。

6、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。